



平成14年8月1日

中里北部地区 社協だより



中里北部地区の人口等 (区役所に住民登録されているもの)

町別 世帯と人口

平成 14 年 6 月 30 日現在

町別・年齢別・男女別・人口

平成 14 年 3 月 30 日現在

町 名	世帯 数	人 口			65歳以上			15歳未満		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
寺家町	136	366	179	187	66	30	36	51	22	29
鴨志田町	3627	9393	5021	4372	829	399	430	1164	617	547
たちばな台一丁目	1094	3149	1571	1578	271	131	140	526	281	245
たちばな台二丁目	1281	3222	1683	1539	271	135	136	492	240	252
成合町	15	39	26	13	2	0	2	2	1	1
合 計	6153	16169	8480	7689	1439	695	744	2235	1161	1074



福祉まつりのお礼



去る6月30日(日)に行われた福祉まつりは、お蔭様で盛況のなか終了する事が出来ました。皆様のご支援ご協力の賜物です。心から御礼申し上げます。

このお金は、地区社協の活動費として有効に活用して参ります。

献品バザー	134,650円
餅・パン・ダンゴ・お茶・しおり等	82,200円
抹茶券(中田呂尚氏寄付)	10,000円
竹細工(森谷正春氏寄付)	4,000円
ご祝儀(42件)	234,000円
募金箱	8,511円
合 計	473,361円





第16回 総会



日 時 平成14年6月22日(土)午前10時30分より。

場 所 鴨志田コミュニティハウス研修室にて。

開催しました。会則に従い、13年度の、事業報告、会計報告、監査報告、そして、14年度の、役員名簿案、事業計画案、予算案等を審議して、承認されました。これに基づき、本年度も活動しますので、皆様のご支援、ご協力、そして、大勢のご参加をお願い申し上げます。

平成13年度の決算報告と、本年度の事業計画をお知らせいたします。
各種行事には、大勢の皆様のご参加をお待ちしております。



平成13年度 決算報告

科 目	金 額(円)
市 社 協 助 成 金	60,000
区 社 協 助 成 金	680,892
内 地 区 社 協 育 成 費	80,000
内 地 区 社 協 活 動 費	293,192
内 地 域 ふ れ あ い 交 流 事 業 費	150,000
内 高 齢 者 等 定 期 訪 問 事 業 費	35,000
内 ず こ や か 食 事 会 助 成 金	50,000
訳 ふ れ あ い 中 里 北 部 助 成 金	30,000
内 世 帯 ・ 賛 助 会 費 還 元 費	42,700
連 合 町 内 会 助 成 金	90,000
事 業 等 利 益 金	288,085
行 事 等 参 加 会 費	133,500
寄 付 金	228,155
雑 収 入	523,868
繰 越 金	1,779,608
合 計	3,784,108

科 目	金 額(円)
事 務 費	25,557
会 議 費	105,154
事 業 費	871,864
内 渉 外 部	200,415
内 高 齢 者 部	6,825
内 青 少 年 部	50,000
内 す こ や か 食 事 部	447,380
訳 ふ れ あ い 部	154,694
内 広 報 部	12,550
助 成 金	275,000
内 民 生 ・ 児 童 委 員 協 議 会	100,000
内 体 育 指 導 委 員 協 議 会	50,000
内 青 少 年 指 導 員 協 議 会	50,000
訳 子 供 会	45,000
内 友 愛 活 動 推 進 員 会	30,000
交 際 費	41,491
保 険 費	9,000
分 担 金	5,000
雑 支 出	482,000
繰 越 金	1,969,042
合 計	3,784,108

平成 14 年 度 事 業 計 画

事 業 内 容

実施予定年月日

1、事務局

- ※ 総会の開催。
- ※ 役員会・理事会・その他の会議等の開催及び各部への協力。
- ※ 市・区・社協等への協力と、研修会・講習会・講演会等への参加および実施。
- ※ 役員・理事等の研修会の実施。

2、渉外部

- ※ 福祉まっりの実施。 平成 14 年 6 月 30 日(日)
- ※ 青葉区民まっりのイベント出店手伝い。 平成 14 年 11 月 3 日(祝)
- ※ 鶴見川岸清掃。 (中里北部連合町内会と合同) 平成 14 年 10 月 26 日(土)
- ※ ボランティアの育成及びボランティアグループの連絡調整。
- ※ 地区の福祉に関する調査及び研究。

3、高齢者部

- ※ 定期訪問事業。 約月 1 回希望者不定期実施
- ※ 長寿夫妻記念写真撮影 (結婚 60 周年のご夫妻)

4、青少年部

- ※ 運動会開催 (中里北部連合町内会と合同・於鴨志田緑小学校) 平成 14 年 10 月 13 日(日)
- ※ 青少年対策及び三世代ふれあい交流事業等の実施。 実施日時等未定

5、すこやか食事部

- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と 77 歳以上でたちばな台 1・2 丁目に居住の方。 平成 14 年 5 月 24 日(金)
- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と 77 歳以上で鴨志田町・寺家町に居住の方。 平成 14 年 7 月 26 日(金)
- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と
77 歳以上で鴨志田町・緑・東・西・中央・市営に居住の方。 平成 14 年 9 月 27 日(金)
- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と 77 歳以上でたちばな台 1・2 丁目に居住の方。 平成 14 年 11 月 22 日(金)
- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と 77 歳以上で鴨志田町・寺家町に居住の方。 平成 15 年 1 月 24 日(金)
- ※ 65 歳以上で一人暮らしの方と
77 歳以上で鴨志田町・緑・東・西・中央・市営に居住の方。 平成 15 年 3 月 28 日(金)

6、ふれあい部

- ※ ふれあい中里北部(原則として毎月第二火曜日) 於鴨志田コミュニティハウス研修室
平成 14 年 4 月 2 日(お花見)・5 月 14 日・6 月 11 日・7 月 9 日・9 月 10 日・10 月 8 日・
11 月 12 日・12 月 10 日・平成 15 年 2 月 11 日・3 月 11 日・
- ※ 講演会・講座等及び場所を変更しての実施等を上記日時に合わせて実施予定。

7、広報部

- ※ 社協だよりの発行
年間 2～4 回の発行を予定、全世帯に配布する。 発行月日未定。



老いてなお輝く

人生の最大の不幸は、貧しさや病などではありません。誰からも自分を必要とされないと感じた時でしょう。孤独を感じた時の寂しさが最大の不幸である。

私も若い頃北部ルソンの戦場で病で山中を彷徨い歩いた時、敵の砲撃銃撃ではなく一人で彷徨う孤独の怖さ寂しさとの闘いでした。己の運命の空しさをつくづく感じ天命と諦めるまでの自分との闘い。人は誰でも寂しがりやかもしれません、何時も人を恋う心が老いの支えの本心であろう。

ある老人養護ホームの平均年齢85歳の多数のお年寄りの瞳が明るく輝いている。総てを捨てて本音で生き童心に戻り与えられた浄土への道を、自己の生命力を信じて毎日を達観し仏心のような仲間と暮らせることの幸せに瞳が輝いているのです。無心の輝き程、素晴らしいものはないと思う。

人は誰でも人を思う心を大切に、すくなくとも相性の合う友達とは、何時までも付き合って最後を飾ろうと思います。

人間の命の奥のはずかしさ 滲みくるかもよ君に向かえば

心の友は永久に消えない。それは思い出の中で何時までも生き続けているからだと思います。自己本位ではなく、「利他」ということを優先して生きて行くではありませんか。

(金子 純)



編集後記

♥ 昨年は、色々とありましたが、なんとか過ごす事が出来ました。これも皆様のお陰と感謝申し上げます。本年度もどうか今まで以上にご支援ご協力そして、各種行事等に積極的にご参加下さる様をお願い致します。

♥ 「人はふれあいを求めて生きている」といっても言い過ぎではないでしょう。私達は、日常の中でのふれあい、つまり親や家族、周囲の人々の何気ない話やしぐさ、まなざし、表情等を通して気持ちの交流の中から、愛情の確認をしながら生きています。人は愛情に触れて居ないと生きて行く事が不安で、辛いとさえ感じるものです。

♥ 心がふれあうと、人は勇気や優しさが胸の奥に湧き上がり、生きるエネルギーが満ちてきます。

発行 中里北部地区社会福祉協議会
編集 同上 広報部
金子純・大橋米福(文責)(962-4625)